

学校の教育目標

人権尊重を基調とし、国際社会を生きる人間として信頼・尊敬される、豊かな心と確かな学力、主体的な行動力と高い社会性を身に付ける子供の育成を図るため、次の目標を設定する。

- よく考え、進んで学ぶ子
- ◎人権を大切に、周囲と助け合う子（重点目標）
- 体をきたえ、いきいきした子

学校経営方針 キーワードは「安心・信頼・協力」の3つ

- 1 「安心」…子供が安心して生活し、自分の力を発揮する喜びが得られる学校、環境整備がされ安全な学校、保護者が安心して通わせることができる学校
- 2 「信頼」…子供一人一人を大切にした教育活動を行い、地域・保護者と共に歩み育てていくことで信頼が得られる学校
- 3 「協力」…教職員が切磋琢磨しながら、協力して教育活動を行っていくことで指導力を向上させ、子供たちの学びを保障できる学校、地域・保護者・関係機関と協力し教育活動を展開する学校

各教科では

- ・指導と評価の一体化を図り、児童の学習状況を把握したうえで、分かる授業を行います。指導→観察→授業改善のサイクルで日々の指導の工夫を図ります。
- ・児童の学びが将来に結び付くよう、プログラミング学習で培った力も生かし、楽しみながら論理的思考力を育てていきます。
- ・ぐんぐんタイム(放課後・長期休業中)の時間も有効に使い、基礎的・基本的な学力を身に付けさせます。

道徳では

- ・互いに認め合い、支え合う児童を育てます。
- ・思いやりのある温かい校風を築きます。
- ・何事にも粘り強く取り組む児童を育てます。

特別活動では

- ・心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図ります。
- ・一人一人の個性や能力を生かし、集団の一員としての自覚を深め社会性を育てます。
- ・豊かな人間関係を育てます。

総合的な学習の時間では

- ・生涯にわたり学ぼうとする態度を育てます。
- ・郷土に対する愛着や誇りを育みます。

進路指導では

- ・自らのよさと他人のよさを認め、さらに向上しようという姿勢を育てます。
- ・自己実現に向けて取り組もうと努力する児童を育てます。

生活指導では

- ・町の教育相談やスクールカウンセラーとの連携を深め個々の児童の多様な課題に対応します。
- ・日常生活におけるあいさつ等の基本的行動様式の定着に努めます。
- ・自主的・主体的に行動する社会性・道徳性のある児童を育みます。
- ・中学校と連携し、地域が一体となって児童の健全育成に取り組む体制を推進します。

きめ細やかな PDCAサイクルを回すことによるカリキュラムマネジメント

三根小学校の考える「確かな学力」の育成

